

大分労基署管内行動災害ゼロ運動を実施します！

主唱 大分労働基準監督署

実施期間：令和6年9月1日～令和7年3月31日

◇趣旨・目的

令和5年の大分労働基準監督署管内における休業4日以上の死傷者数（新型コロナウイルス患者数を除く。以下同じ。）は756人、業種別では第三次産業の死傷者数は426人とこれらの死傷者数は過去10年間で最多となっています。（右図参照。）

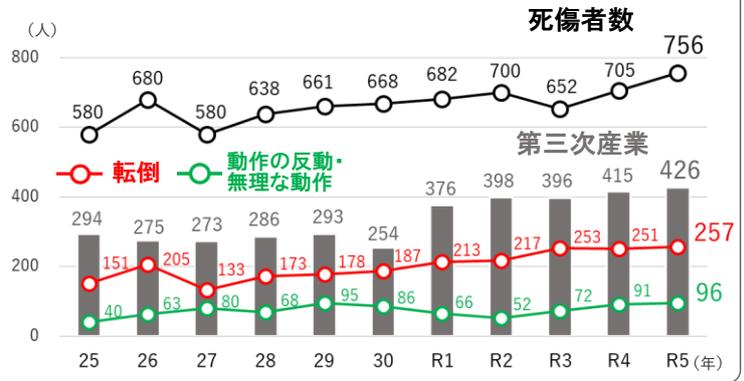
また、令和6年の死傷者数についても、第三次産業の死傷者数は227人と去年同期比で26.1%（+47人）の増加、さらに「転倒」や腰痛等の「動作の反動・無理な動作」による労働災害（以下「行動災害」という。）についても過去最多であった令和5年を上回っている状況にあります。

第三次産業における労働災害、全業種における行動災害を防止するためには、まず、労働災害を自分ごととしてとらえ、対策すべき社会問題として解決策を考えていく機運の醸成を図り、顧客や消費者も含めた全てのステークホルダーが一丸となり、労働者の安全を第一に掲げて取組を進めていく必要があります。

このため、令和6年9月1日から令和7年3月31日までの間、「令和6年度大分労基署管内行動災害ゼロ運動」を展開し、第三次産業を中心とした行動災害や高齢労働者の労働災害防止、「Safe Work OITA」ロゴマークの活用状況等の「安全の見える化」事例の募集（裏面参照。）を行うこととしました。

事業主の皆様におかれましては、本運動及び「安全の見える化」取組事例募集の趣旨を御理解いただき、積極的な取組を推進していただくようお願いいたします。

労働災害による休業4日以上の死傷者数の推移（大分署）



◇実施者

管内すべての事業場の経営者及びその労働者
労働災害防止団体
各事業者団体

◇主唱者の実施事項

- ① 「令和6年度大分労基署管内行動災害ゼロ運動」への参加をあらゆる機会を通じて呼びかけ、管内の気運の醸成に努める。
- ② 別途定める「令和6年度大分労基署管内行動災害ゼロ運動『安全の見える化』取組事例募集要領」の周知を図り、積極的な取組事例の募集について呼びかける。
- ③ 行動災害防止、高齢労働者の労働災害防止対策等の顕著な取組を行っている事業場について、事業場の承諾を得て大分労働局ホームページや「監督署通信ご安全に！」において、事業場名や「安全の見える化」の取組内容を公表するとともに、優秀な取組を実施している事業場について表彰する。
- ④ 実施者の実施事項について指導、援助する。

◇実施者の実施事項

- ① 令和6年度大分労基署管内行動災害ゼロ運動及び本運動「安全の見える化」取組事例募集要領に基づく取組の推進、積極的な参加
- ② 経営トップによる行動災害防止への所信表明を通じた関係者の意思の統一及び安全意識の高揚
- ③ 「14次防取組状況点検票」による各項目に係る点検を実施及び当署への報告
- ④ 労働災害を防止し「安全・安心」な職場の実現を目指す大分労働局独自のロゴマーク「Safe Work OITA」の活用

- ⑤ 安全衛生管理体制の整備・確立（役割・権限の明確化）
- ⑥ 職場巡視、4S活動（整理・整頓・清掃・清潔）、KY（危険予知）活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全衛生活動の充実・活性化
- ⑦ 転倒災害防止対策
 - ・作業通路における段差や凹凸、突起物継ぎ目等の解消
 - ・照度の確保、手すりや滑り止めの設置
 - ・危険箇所の表示等の危険の「見える化」の推進
 - ・転倒災害防止のため安全衛生教育時における視聴覚教材の活用
 - ・耐滑性や重量バランスに優れた、転倒防止に有効な靴の着用
- ⑧ 職場における腰痛予防対策
 - ・職場における腰痛予防対策指針に基づく取組
 - ・厚生労働省HP掲載の腰痛予防対策に係る教材、資料、取組事例、腰痛予防対策動画の活用
 - ・大分県が実施する「ノーリフティングケア用福祉機器導入支援事業（介護サービス事業者に限る。）」の活用
- ⑨ 「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に基づく対策
 - ・事業者による健康保持増進及び労働災害防止に積極的に取り組む旨の方針表明
 - ・身体機能の低下等による労働災害の発生を考慮したリスクアセスメントの実施
 - ・事業場の実情に応じた施設、設備、装置等の改善及び体力の低下等の高齢労働者の特性を考慮した、作業内容等の見直し
 - ・体力の状況を客観的に把握し、労働者自身による身体機能の維持向上を促すための体力チェックの活用

安全の見える化事例を募集します！

募集・表彰は4部門！ 複数の部門への応募は可能です //

転倒災害防止

転倒災害を防止するためのハード面（段差の解消）、ソフト面（体操等）対策 など

腰痛予防対策

腰痛予防体操や腰痛予防のポスターを掲示する等の取組事例に関するもの など

エイジフレンドリー

高齢労働者の労働災害防止に向けた取組事例に関するもの など

Safe Work OITA

Safe Workをキャッチフレーズとして労働災害防止に取り組んでいるもの など

募集期間等

- ◇ 募集期間
令和6年9月1日から令和7年1月31日まで
- ◇ 募集方法
専用サイトの応募フォーム①及び②によるWeb応募（下記参照）

- ◇ 募集資格
労働災害防止活動のうち、特に、行動災害防止活動に特化した「安全の見える化」の取組を実施している企業及びその労働者
- ◇ 表彰式 令和7年3月（予定）

応募方法等

☆ 専用サイトはこちらから

大分労働局ホームページ
 > 窓口案内
 > 労働基準監督署
 > 労働基準監督署の管轄と所在地
 > 大分労働基準監督署
 > 令和6年度 大分労基署管内行動災害ゼロ運動

☆二次元コード



- STEP 01** 【応募フォーム①】に必要事項を記入し、サイト上の案内に沿って応募してください。応募には、全ての事項を入力していただく必要がありますので、ご注意ください。
- STEP 02** 【応募フォーム②】のメールアドレス宛てに取組事例の写真データ等を添付の上、メール画面の件名に応募フォーム①の「事業場名称」を記入して送信してください。

【専用サイトのイメージ図】



【応募フォーム①のイメージ図】

【基本情報】	
① 事業場名称	社会福祉法人〇〇〇〇〇〇
② 事業場所在地	大分市 市町村以下を記入→新川町〇丁目〇番〇家
③ 業種	保健衛生業 ・業種が複数該当する場合は代表的な業種を選択してください
④ 事業場規模	10~29
⑤ 担当者職氏名	職名 安全衛生係 氏名 〇〇 〇〇
⑥ 連絡先担当者職氏名	電話番号 097-535-〇〇〇〇 メール 〇〇〇〇〇〇@××××.jp
⑦ 応募規約の内容確認	応募規約を全て認めました

【応募内容】	
⑧ 応募部門の選択	転倒災害防止部門
⑨ タイトル (40字以内)	〇〇〇〇の転倒防止の見える化
⑩ 取組内容 (200字以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・取組に至った経緯 ・工夫した点 ・実施後の労働者の意見などを記載してください。
⑪ 事例資料	ホームページの応募フォーム②から取組事例のデータ送信をお願いします。写真のみの添付、Word等に写真を貼付したもので結構です。

- 令和6年度 大分労基署管内行動災害ゼロ運動
- ▶ 実施要綱
 - ▶ 安全の見える化取組事例募集要領
 - ▶ 実施要綱・安全の見える化募集要領リーフレット
 - ▶ 応募フォーム①（※別ウィンドウが開きます）
 - ▶ 応募フォーム②（取組事例のデータ送信）

たくさんのご応募お待ちしております！